

# Dentalstaff Mirai Project News

デンタルスタッフ☆ミライ☆プロジェクトニュース

## 歯科医院スタッフのための保険点数基礎講座



今年で10年目を迎えた当講座は、テーマごとに保険診療のルールが学べて分かりやすい、と大好評です。「患者さんからの質問に答えられるようになった」「あいまいに覚えていたところが理解できてよかった」などのお声も多数頂いています。参加費は無料です☆

詳細・お申込み方法は同封のチラシをご覧ください

毎回好評の歯科  
保険点数の  
勉強会のご案内です



山崎先生によるコラムのコーナー

日本経済新聞『歯科衛生士不足 介護に影』（2017.1.22付）を読んで

2017年1月22日 日本経済新聞

### 歯科衛生士不足 介護に影



口内のケアを担う歯科衛生士の不足感が強まっている。様々な病気の予防にもつながるケアは特に高齢者に対して重要だ。衛生士の不足は健康や医療の先行きに暗い影を落とす。

千葉県市川市のある歯科医院は2014年から、歯科衛生士がいない。治療・予防科を担当するのは院長（57）1人だけ。「ハローワークなどを通して求人しているが、勤務条件に合う人材が集まらない」と嘆く。

歯科衛生士は歯の掃除など口腔（くわう）ケアと呼ばれる業務を担当する。治療行為はできないが、受け付けや歯科医師の診療の補助的な役割のみをする歯科助手と異なり、国家資格が必要となる。一般に1医院で最低2人の衛生士が必要だとされているが、14年時点の全国平均は約1.5人と少なくなっている。

有資格者就業5割

歯科医院の間で衛生士の奪い合いが起きていることが大きな要因だ。歯科医院の数は全国で約7万カ所とコンビニエンスストアの約5万店より多く、競争が激化している。歯科衛生士の数自体も増えているが、患者数が多く、待遇差提示できる歯科医院に人が集まる傾向にある。その結果、5人以上抱える医院がある一方、ゼロか1人だけのところも出てくるなど、衛生士の偏在が進んでいる。

衛生士を取り巻く労働環境も厳しく、大都市圏で働いている衛生士は平日18時以降まで、さらには週末

### 訪問診療まで手回らず

も聞く医院が自慢。厚生労働省の調査では、常勤の女性衛生士の残業を除く労働時間は看護婦より9時間長い。そのため出産・育児を機に職を辞する人が多く、25人以上いる有資格者のうち、実際に働く人は5割に満たない。

衛生士の不足感が高まることで特に影響が懸念されるのが介護が必要な高齢者だ。高齢になると足元が滑りやすくなり、口腔ケアが難しくなる。これを防ぐには口腔ケアが効果的だ。口腔ケアに詳しい米山武義・歯科医師らの研究では、口腔ケアを受けた高齢者の肺炎の発症率は1割と、ケアしない高齢者（18.2%）より低かった。口の中が汚れていず、口腔病や動脈硬化の危険も高まる。

東京医科歯科大学の田中佳世子教授の研究では、40歳以上で歯周病が重度の患者の医療費の総額はそうでない人の1.5倍超に達した。口腔ケアが受けられない高齢者が増えると、医療費がさらに膨らんでいく可能性がある。

歯科への通院が難しい高齢者のため、介護施設や自宅に訪問診療の必要が高まっている。厚生労働省によると、訪問歯科を実施する歯科医院は1カ所あたりの14年の訪問件数は、病院や高齢者施設向けでは12人の歯科衛生士が年間約35件、5年前に比べ3割増加し、個人宅向けは月10件と同2割増えた。今後とも増え続けていくのは確実だ。

にもかかわらず、歯科医院側は衛生士が集まらない。訪問歯科まで手回らないところが多い。衛生士がいない市川市の院長は「うちの患者の高齢化が進んで訪問診療が必要になってきている。このままでは対応できない」と頭を抱える。高齢者の保健に詳しい国立

この記事を読んでとても胸が痛みました。離職率の高いこの歯科衛生士の現状をどうにかしたいと思っています。では、歯科衛生士不足を解消するためにはどうしたらよいのでしょうか。

月に1度院内研修に訪問した際、スタッフと一緒に実習生にも教育研修の時間をかける先生がいらっしゃいます。その時私は、実習生にこう投げかけます。「歯科界へようこそ（^^）歯科衛生士はやりがいのある魅力的で最高の職業です。」と！

私自身2人の子供がおり、仕事とのバランスが難しく悩むことが何度もありました。15年前に1人目を出産したときは、歯科衛生士としてのやりがいや喜びを知らないまま産休に入りすぐに復帰しました。私の場合ブランクがほとんどなく復帰できましたが、もしすぐに復帰せず、歯科衛生士の魅力に気づけていなかったら、そのまま専業主婦になっていたかもしれません。歯科医療の特性上、一度臨床から離れてしまうと手技的な面で再習得期間が必要となります。その期間が長ければ長いほど、その壁を越えることが難しく不安も大きくなります。ほとんどの歯科医療機関は再就職プログラムがないのではないのでしょうか。この不安を拭ききらず再就職を諦める方が多くいるのも想像に難くありません。

またまた、DH Pro. セミナーの存在意義を考させて頂く機会となりました。私の出来ることは微々たることかも知れませんが、それでも諦めず今できる精一杯のことをしていきたいです。「頑張る歯科衛生士、歯科医院を全力で応援します！！」

DH Pro. セミナー講師 山崎 瑞穂